

JR九州は13日、日豊線・竜ケ水―鹿児島間の新駅「仙巖園駅」を2025年3月15日に開業すると発表した。あわせて同日から実施するダイヤ改正の概要も説明。大阪・関西万博への来場を見込み、鹿児島中央発の九州新幹線で初めて午前9時台に新大阪へ到着する臨時列車を設定する。

仙巖園駅は無人で営業し、一日当たり上下57本が停車する。臨時列車は「さくら」で、週末のみ運行予定で午前6時に鹿

## 仙巖園駅3月15日開業



見島中央発、午前9時59分に新大阪着。現行で最も早い新大阪直通の「みずほ」の始発（午前6時35分）より、到着は22分早くなる。

新幹線では、新大阪を午後7

## JR九州発表 1日57本停車

時54分に発車する「みずほ」の終着駅を、熊本から鹿児島中央まで延長。新型コロナウイルス禍から利用客が回復し、22年3月以来、3年ぶりの定期運行となる。他は鹿児島中央―博多間で各駅停車する「つばめ」の上下1本を停車駅の少ない「さくら」に変更する。

在来線では、鹿児島線で夕方時間帯の鹿児島中央―串木野間の上下1本を川内まで延長。学生の利用が多く利便性の向上を図る。

【問1】 仙巖園駅は、いつ開業するのでしょうか。

【問2】 鹿児島中央駅発の九州新幹線で初めて、午前9時台に新大阪へ到着する臨時列車を設定するのはなぜでしょう。

【問3】 仙巖園駅は一日当たり上下で何本が停車するのでしょうか。

【問4】 鹿児島中央 - 博多間で各駅停車する列車の名前は何でしょう。

【調べてみよう】 身近な地域の駅や乗降者数について調べてみよう。

むずかしい漢字とことば

日豊線(にっぽうせん) = 鹿児島駅～宮崎～大分～小倉(北九州市)を結ぶ JR九州の路線。

竜ケ水(りゅうがみず) 仙巖園(せんがんえん) 実施(じっし) 概要(がいよう) = 内容をおおまかにまとめたもの。

見込(みこみ) 新幹線(しんかんせん) 到着(とうちゃく) 臨時(りんじ) 営業(えいぎょう) 停車(ていしゃ)

現行(げんこう) 延長(えんちょう) 新型(しんがた) 禍(か) = わざわい。 回復(かいふく) 変更(へんこう)

在来線(ざいらいせん) = 新幹線など同じ区間に新しく作られた鉄道線に対し、以前からある路線。

串木野(くしきの) 利便性(りべんせい)

